

箕輪町農業委員会だより

第3号

2020年5月

新年度を迎えて

新年度が始まり、例年ですと初々しい子供たちの入園式や入学式、また春から花の便りが届き、いよいよ農作業が本格的に始まる季節です。

しかし、今年は新型コロナウイルスの感染拡大が続き、様々な行事の中止や簡素化・外出の自粛・生活必需品の不足など、私たちの生活に大きな影響が生じ始めております。

こうした中、時を同じくして、二つの報道がありました。一つは、今後10年間の農政の指針となる「新たな食料・農業・農村基本計画」を閣議決定したこと。もう一つは、新型コロナウイルスの拡大で、食料生産国が自国を優先して輸出制限を始めたというものです。

農業委員会は、少子高齢化に伴い、担い手不足や農地の荒廃化が進む中、国の基本計画に基づき、食料の安全保障の確保も念頭に、人・農地プランの実質化を含め、地域農業の活性化に向け、今年度も取り組んでまいりますので、町民の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

箕輪町農業委員会
会長 柴 恒年

農業 Hope 誕生

新規就農者訪問

くさか ひるゆき あきこ
日下 裕之さん 明子さん



日下 裕之さん

日下 明子さん

今回で紹介するのは、花の栽培で頑張っている日下裕之さん明子さんご夫婦。一昨年からアルストロメリア、トルコギキョウの栽培を始め、今ではスターチス、ストックと品種も増えています。お二人とも大学卒業後、青年海外協力隊で農業を学び、それぞれ南米に渡り活動、その後、裕之さんは花卉農家を始めるきっかけとなる花の輸入会社へ就職。明子さんは香川県の会社へ就職するも、お二人は再会して結婚。そしてアルストロメリア産地である上伊那の、明子さんのご実家のある箕輪町へ移住。花の栽培を始めました。

参考書にはない未知の作業もクリアし、着実に圃場を拡げておられます。センサーで温度管理をするなど、自動車部品メーカーで仕事をしたことのある裕之さんの経験もハウスの中で活かされています。

ベルシャイン箕輪店では、明子さんの名前入りのアルストロメリアが販売されています。チャレンジ精神旺盛なお二人。箕輪をお花で一杯にしてください！

※ 自粛による出荷減をカバーするため花の直売に力を入れています。応援して上げたいですね。



前経営者から譲り受けた大型ハウス群



まずは苗の定植。地道な労力を要します



ハウス一杯に生長したアルストロメリア

おもしろ MY 農業



この道数十年のベテラン農家さんから野菜作りの基本を学べます。受講者の中には子ども連れも多く、年代をこえた関わりがありました。

箕輪町 交流菜園 繁盛記

～ 人気沸騰中！利用者の農作業を振り返る ～

— 畑 景色 つながる —

交流菜園 どうでしょう？

交流菜園 とは・・・？

- 農家からの指導付き菜園
- 1月に1回程度の講座開催（利用期間：4月～11月）
- 1区画（約50㎡）4000円/年 * 苗代や資材代込み
※令和2年度は感染症拡大防止のため中止となりました。

4 5 6 月

- ◇土づくり、畝づくり
- ◇マルチ掛け、苗の植えつけ
- ◇支柱立て、芽かき
- ◇ニンジン・ほうれん草の種まき



7 8 月

- ◇草取り、芽かき
- ◇夏野菜の収穫（トマト・ナス・キュウリなど）
- ◇冬野菜の種まき



9 10 11 月

- ◇秋・冬野菜の収穫（サツマイモ・大根・白菜など）
- ◇収穫祭（昨年度は焼き芋）
- ◇畑の片づけ



- ◎ 耕起や畦草刈りは町が行うため、耕運機などの機械がなくても始められる「手軽さ」が魅力です。
- ◎ 県外や町外からの参加者があり、名前の通り野菜づくりを通じた「交流」が生まれる菜園です。
- ◎ 農作業だけでなく、収穫祭も行います。1年を通じて、様々な「楽しさ」を見つけられます。

令和2年度は感染症拡大防止のため講座は中止しています。お問い合わせは役場産業振興課まで。

箕輪町の農業を5年10年とつなぐために

～ 人・農地プラン実質化の取り組みが始まりました ～

農水省が国策で推進する「人・農地プラン」。少子高齢化や離農で減少の一途をたどる就農者。このため後継者・担い手不足が顕著です。目まぐるしく変わる社会情勢・営農環境下でも常に5年後10年後の地域農業のあるべき姿を見据えて手を打とうという地区ごとの政策です。

昨年からはじめた「実質化」の取り組みでは、積極的に使う農地・今は使えなくても未来へ残す農地の選別が始まり、最重要課題である担い手（中心経営体）の確保を急ピッチで進めています。町が主導し、農業委員会やJA、営農組合などが地域の農家との話し合いを重ね、100人（法人も含む）ほどの認定を済ませています。

箕輪町における人・農地プランの実質化の取り組み

地域での情報共有・合意 / 農地の選別 / 中心経営体の確保

農地の集積・集約・集約計画地図の作成 / 分散錯圃の解消

就農情報一元化組織の整備 / 企業参入・新規就農の支援

観光農業・自給的農業・家庭菜園農業・スマート農業の支援

農地相談でお悩みごと解決！

相談事例①

Q 田んぼの水利費などがかかるため売却したいが買い手がつかない……

A まずは、耕作してくれる人がいないか、農業委員会の地元の委員に相談してください。農地を相続した場合は農業委員会への届出が必要です。

相談事例②

Q 畑を長年貸しているが、境界がわからなくなっている。将来返却されたとき、心配……

A 返却される前に、農業委員会事務局へお越しく下さい。なお、境界問題は民法上の相隣関係になりますので、土地家屋調査士などにご相談ください。

明日に翔け！ 上伊那ファーマーズの集い

農業功績者表彰 受賞

受賞者：農業生産法人わかば農園（株）

社長：三浦 茂雄 氏

令和元年度「上伊那ファーマーズの集い」にて、わかば農園が農業功績者として表彰されました。

わかば農園は、平成19年3月箕輪町西部地区の9.3haの畑を集積して刺身つま用ダイコンの栽培を始め、現在では耕作面積が67.4haにまで拡大し、自社商品用の野菜以外にも、学校給食用のキャベツ・ニンジン・ジャガイモ等を生産しています。

年々増える遊休農地の利活用はもちろん、不在地主などの荒廃農地の解消を行うなど、その貢献度は多大であり、このたびの受賞となりました。



写真提供：箕輪新聞社

箕輪町農業委員会の各地区担当委員および関連団体の連絡先など

大槻 博文	沢 9 組	79-3221	向山 壽美治	中原 2 組	79-5782	藤森 英雄	木下南城	79-4596	井口 雅文	福与卯の木	79-3801
藤田 久一	大出 4 組	79-5525	春日 初	松島西小路	79-4370	代田 三男	木下原町北部	79-3570	金澤 博	長岡大門	79-5428
関 幹子	八乙女 1 組	79-3894	日野 正章	松島清水町	79-3505	櫻井 克成	木下一の宮 2	70-8536	根橋 英夫	南小河内福沢	79-0744
柴 恒年 (会長)	八乙女 2 組	79-3524	原 義久	松島本町 1	79-5189	向山 勝一 (会長代理)	富田 1 組	79-5892	鈴木 健二	北小河内中村	70-6212
小林 正俊	下古田 1 組	79-3312	北條 真一	木下上二南	79-5541	白鳥 善文	中曽根 3 組	79-5004			
唐澤 太美男	上古田 1 組	79-5405	原 美鈴	木下南部	79-3138	藤澤 昭二	三日町上棚	79-4959			

JA上伊那北部営農センター
農事組合法人みのわ営農 → 79-0636

地区営農組合 (5 地区)：連絡先は上記の農業委員会の各地区担当委員におたずねください
北部 (沢/大出/八乙女/下古田)、中部 (上古田/中原/松島)、南部 (木下/富田/中曽根)、箕輪 (三日町/福与)、東箕輪 (長岡/南・北小河内)

箕輪町農業委員会だより 第 3 号 発行 2020 年 5 月 1 日
農業委員会事務局 (役場 産業振興課内) 0265-79-3111

編集後記：新型コロナウイルスの猛威で世界全体が未曾有のダメージを受けています。一方、足元の農地を見つめればあちこちでアレチウリが旺盛な繁殖力ではびこり始めます。畑に侵入されると大変です。気が付いたら直ぐに駆除してください。根こそぎ引き抜くしかありません。兎にも角にも蔓延する前に手を打つのが最善の防御策です。(義)